

ふくしま創生・人口戦略 官民連携・共創チームの概要

福島県は、若年層、特に女性の転出が顕著であり、婚姻数の減少や出生数の減少につながるなど、人口減少が加速している状況にあります。

この危機的な状況に立ち向かうため、県内の産官学金労言が一丸となり、人口減少により生じる様々な困難に「オール福島」で挑戦していくことが重要です。

福島県では、人口減少への危機感を共有し、共に課題を探り、地方創生・人口減少対策を検討・実行するための連携基盤として「**ふくしま創生・人口戦略 官民連携・共創チーム**」を立ち上げ、あらゆる主体の皆さんと持続可能な県づくりを進めてまいります。

ふくしまSDGs推進
プラットフォーム



2025年5月28日現在 567団体

SDGsを通じて「持続可能で豊かなふくしま」を共に実現！

ふくしま創生・人口戦略官民連携・共創チーム

令和7年6月～
設立会員を募集

分
科
会

全体会

あらゆる主体の連携基盤

産

官

学

金

労

言

- ・企業・団体、マスコミ、金融機関、市町村、教育機関などで構成。
- ・人口減少対策に関連する優良な取組等の情報共有
- ・ワーキングチームの活動報告 等

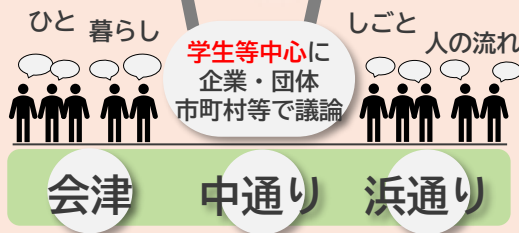
共有
・行動

会員

意見や提言を踏まえ
課題等の認識・行動。
施策や活動に活かす。

意見・提言

ワーキング
チーム



- ・官民連携により課題の議論、取組の具体化に向けた検討・提言
- ・県内大学生等が中心になり、各地域の企業・団体、市町村等と3地域のワーキングチームを組織。
(女性・若者の視点の取入れ)

オール福島

で持続可能な
豊かなふくしまを
目指す！

※官民連携・共創チーム（分科会）へ入会する際は、上記ふくしまSDGs推進プラットフォーム（分科会の母体）への入会も必要です。どちらも会費は無料。